

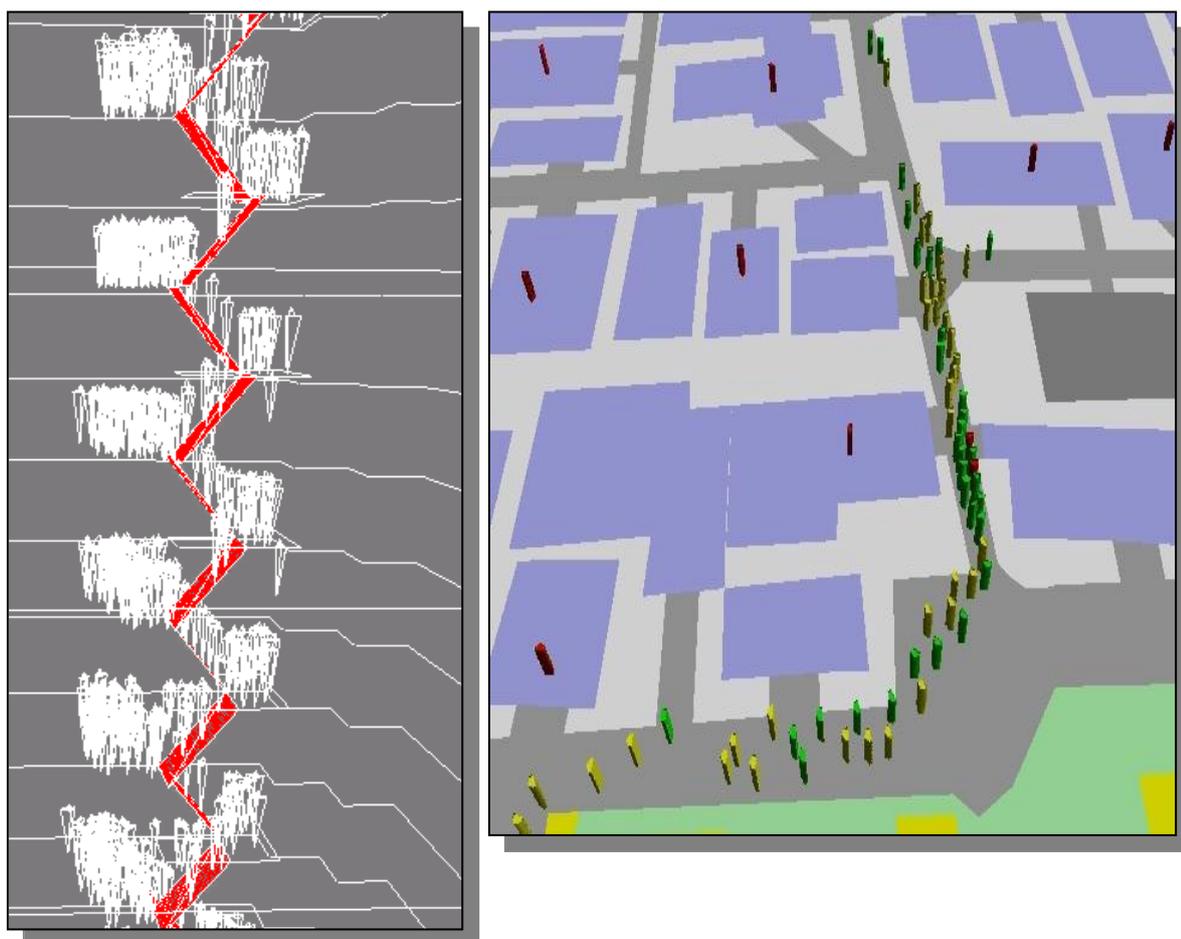
## 須崎市津波避難シミュレーション検証

### 避難シミュレーションの目的

津波到来と高台の避難、道路避難でどこに問題課題があるか、条件を変えることで感度分析が可能になる。スーパーマーケット、遊戯施設の犠牲者、タワーでの避難渋滞、クルマ避難の渋滞など課題を見つけるためには重要な作業である。

建物のデータ、客層年齢構成をもとに避難のシミュレーションモデルを構築し、入口の混乱など現実的に起こりうる問題について明らかにし被害最小限化施策の検証を行う。早急に幾つかの調査を実施しなければならない。

### 避難タワーと商店街から避難施設への避難例



須崎では、市民文化会館と城山の避難の危険性をこの種のシミュレーションから指摘することができた。